

02	まちの話題
04	特集 YMTプロジェクト
06	多久市からのお知らせ
16	まちのPickUPインフォメーション
17	あじさいへ行こう！
18	教育委員会だより
19	市長コラム
20	健康ノススメ
22	おたっしゅだより
26	Hi! POSE ほか

3月10日[Thu]

やまだ かいと

山田凱斗さんが空手で全国大会出場！



▲気合あふれる声で力強い演武を披露する山田さん

山田凱斗さん（東原彦舎東部校7年）が「第16回全国中学生空手道選抜大会」（主催：公益財団法人全日本空手道連盟）に出場を決め、横尾俊彦市長、石田俊二教育長を表敬訪問されました。

山田さんは「全国大会で1勝でも多く勝って入賞します」と大会への意気込みを話され、横尾市長は「自分を信じて、自己ベストを目指してください」と激励。報告後には、力強い演武を披露されました。

全国大会は3月28日(月)～30日(水)に京都府で行われ、ベストを尽くされましたが、惜しくもグループリーグ敗退となりました。

3月30日[Wed]

緑が丘弓道場がオープン！



▲真新しい弓道場でテープカットを行いました

緑が丘小学校の跡地に完成した「多久市緑が丘弓道場」の落成式を行いました。2024年に開催される「SAGA2024国民スポーツ大会」で弓道競技の会場となります。

横尾俊彦市長は「県内最大の弓道場で、技を磨いていただきたいです」とあいさつしました。

道場の安全を祈願し、多久市弓道連盟の富増晃二会長による矢渡しが行われ、その後、県内の弓道愛好家や高校生による試射と弓道初心者向けの体験会を開催。多久高校弓道部の草場衣織部長（3年）は「自慢できる素晴らしい弓道場ができたので、いい成績が残せるよう頑張ります」と笑顔を輝かせていました。

4月12日[Tue]

災害に備えて物資供給に関する協定を締結



▲エアシェルターの前で協定書を手にする山口代表取締役（右）と横尾市長（左）

テント材を使った構造物の企画・製造・販売を手掛ける山口産業株式会社（本社：多久町）と多久市は、災害時における物資供給に関する協定を締結しました。

山口篤樹代表取締役は「自然災害が多発する昨今、何か地元のみなさんのお役に立ちたいと考えていました。災害時にはシェルターやテント、簡易ベッドなどを迅速に供給していきます」と話され、横尾俊彦市長は「協定を生かし、有事の際には市民のみなさんの安心・安全をしっかりと確保します」と述べました。

また、イベントなどでも活用できるワンタッチテントも贈与いただきました。

志「於道」、拠「於徳」、依「於仁」、遊「於芸」。
道に志し、徳に拠り、仁に依り、芸に遊ぶ。
出典：述而第七

学問の道にはげみ、心や行いを正しくし、人にやさしく、そして芸術も楽しむ。

今月の帰宅放送は、
東原彦舎東部校9年の
山口ももさんです。



多久市公式
Twitter



多久市公式
YouTube



多久市公式
Instagram



多久市公式
Facebook

